

中学生、自衛隊の職場体験



自衛隊神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 荒木3陸佐）は11月9日（木）、横浜市立根岸中学校の「総合的な学習の時間」に協力し、2年生の生徒4名の海上自衛隊第2術科学校（神奈川県横須賀市）での職場体験を支援した。生徒たちは、第2術科学校の概要説明を聞いた後、術科学校の学生たちが学ぶ様子を見学しながら、整備実習室では船に搭載されているディーゼルエンジンやガスタービンの仕組みの説明を聞いたり実際に機材に触れたりしながら理解を深めた。特に遠隔操作盤のシミュレータ装置による操作訓練の体験が楽しかったようで、緊張で堅かった生徒たちの表情も明るい笑顔に変わっていった。

また、昼休みには、体験喫食でのポリariumのある食事から眠くならないように、海上自衛隊の体操に参加した。

午後からは、応急工員から説明を受けながら防火服や防護マスクの試着体験をしたり、資料館で海上自衛隊の歴史を学んだりした後、自衛官との懇談を実施し、生徒から「船の番号に意味があるのですか」、「自衛隊体操についてもっと教えてほしい」、「自由な時間がありますか」、「自衛官の恋愛事情は」等の活発な質問が出るなど、楽しく充実した職場体験となったようだった。

上大岡募集案内所は、「今後も学校との連携を深め、多くの生徒や教職員に自衛隊の魅力を伝えていきたい」としている。